

“赤血球のお化け”と光水素発生

私たちの研究室では、「赤血球ゴースト (Red blood cell ghost; RBCG)」を反応場として様々な化学反応の制御に取り組んでいます。“赤血球のお化け”を初めて耳にされる方も多いと思いますが、RBCGの正体は、赤血球から溶血操作によりヘモグロビンなどの内容物を除去した後に残る、マイクロサイズの脂質膜構造体です。RBCGを足場として金属ナノ粒子や、錯体、蛍光分子などの機能性化合物を集積化し、触媒反応やエネルギー移動の制御などに取り組んでいましたが、本稿では光水素発生について簡単にご紹介いたします。・・・